

そよ風

第1号

今治市立立花中学校

～思いやりと感謝の気持ち～

4月はスタートの時期です。安心して学校生活を送れるために、必要なことは何でしょう。一人ひとりが目標を持って何事にも全力で取り組み、思いやりと感謝の気持ちを持って相手と接する。自分よりも相手に心を巡らせ寄り添う行動ができたなら・・・。



- ① 誰に対しても感謝の気持ちを持って生活できている。
- ② いじめは絶対にしない、させないと心に誓っている。
- ③ 掃除は、黙動に心掛けて真面目に時間いっぱい行っている。
- ④ ごみを落とさない、落ちていたらすぐに拾うようにしている。
- ⑤ 人に迷惑をかけないように生活している。
- ⑥ 保護者（家族）や先生の話をも素直に聞くことができている。
- ⑦ 自分が悪ければ、素直に謝ることができている。

左の①～⑦について、自分はできているか振り返ってみましょう。心掛けていることが多いほど、あなたはどんどん成長できます。③、④もとても大切なことです。この二つができているなら、他のことも自然にできるようになると言えます。自分に足りない面を頑張ってみよう。

中学生は多感な時期であると同時に、心身が共に大きく成長する3年間です。「三つ子の魂、百まで」と言われますが、自分をよりよく変えるチャンスの時でもあります。中学生の間に多くのことを学び成長することができれば、その後の自分の人生に何らかの良い影響を与えるものと信じています。毎日が人格形成の場であることを自覚して行動するか、しないかで大きな差ができてしまうものです。子どもに限らず大人も同じです。幸せな人生を将来的に送るため、今自分は何をするべきかをよく考えて生活していきましょう。

